

2023年度

ニチキッズひばりヶ丘保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月5日（金）～1月29日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年3月4日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」ことを念頭におき、保育計画を作成し実践。「今日も楽しかったね」「明日も来たい」と思ってもらえるよう、あらためて理念を理解し、ワクワクする保育を展開していきたい。
子どもの発達援助	一人一人の発達に応じ、適切な援助が出来るよう心掛けた。保護者の方とも相談しながら、ご家庭との連携も大切に進めていった。何かあればケースカンファレンスやクラスミーティング等で情報共有し、全スタッフで考え、同じ方向を向いて進めていけるよう努めた。
保護者に対する支援	送迎時や連絡帳を通して、出来るようになったこと等をお伝えし、成長と一緒に喜び合うことが出来た。コミュニケーションを大切にし、どんなことも気軽に相談していただける信頼関係の構築に努めた。
保育を支える組織的基盤	クラスミーティングや園内研修を毎月計画的に組み込み、実施。又、外部研修や社内研修、キャリアアップ研修にも積極的に参加。職員一人一人のスキルアップに努めた。

総評
行事等、一つの目標に向かって全スタッフが心を一つにして取り組み、達成感を味わうことが出来た。又、子どもたち一人一人の気持ちや成長を考えながら援助できるよう努めた。小規模保育園の良さを最大限に生かし、子どもたちにとって「ゆったり、ゆっくり」とした時間の中で、安心できる場所になるような保育を目指したい。そのためにも、今まで以上にケースカンファレンス等を充実させ、全スタッフで協議し、情報共有の徹底にも取り組んでいく。